

旅館業法改正に伴う

関係条例の改正が行われました。

5月市会においては、旅館業法の改正に伴って関連する条例の改正について審議を行い、可決しました。民泊に関する制度の整備については、2月市会において住宅宿泊事業法（民泊新法）の施行に合わせた条例の制定がなされました。

が、今回の条例改正では簡易宿所に対しても民泊施設同様の駆け付け要件を設け、運営の厳格化が図られます。

6月15日より民泊新法が施行されていますが、旅館業法の下での宿泊施設と民泊新法の下での宿泊施設の

いずれもが適法で、地域の皆さんと調和の取れた運営が行われるように、市民の皆様のご意見をともに議会で議論を続けてまいります。



またきち
(京都市会マスコットキャラクター)

主な条例改正のポイント

- ① 施設外に玄関帳場の設置が許可される施設は今後、定員9名以下1組限定の小規模貸切り施設のみとなります。施設外に玄関帳場を設ける場合は、民泊条例同様、おおむね800m以内かつおおむね10分以内に駆け付けられる場所に管理者を置くことが必要です。
- ② 玄関帳場設置が免除されている京町家を活用した簡易宿所についても、おおむね800m以内かつおおむね10分以内に駆け付けられる場所に管理者を置くことが必要となります。(これまでは20分以内の駆け付け)

自民党 京都市議員団 ニュース

平成30年(2018)6月17日発行

■発行人/井上与一郎

■編集委員/みちはた弘之、田中たかのり、森田守、加藤昌洋、平山たかお

〒604-8571 京都市中京区河原町御池

TEL.075(222)3718~23 FAX.075(257)3091

http://jimin-kyoto.jp/

No.61



府市協調事業の動物愛護センター

府市協調の 更なる発展 を目指して



マタリーヌ
(京都市会マスコットキャラクター)

4月に執行された京都市知事選挙では、山田府政の継承・発展を目指す西脇知事が誕生しました。府知事選挙に先立って、自民党京都市議員団はこれまで行われてきた様々な府市協調事業（動物愛護センターや消防学校の共同化等）の継

続だけではなく、更なる府市協調事業の拡大・深化を行うよう西脇氏に自民党京都府連を通じて要望し、政策協定を締結しました。京都市人口は京都府人口の約6割を占めており、府市協調が進むことにより事業の効率化、利便性の向上が見込まれます。今後も議会で議論を通じて、府市協調の深化を目指してまいります。

この5月市会では、施設への命名権（ネーミング）

（グライツ）が議会での議決案件となつてから初めての命名権対象施設の提案を審議の後、可決しました。提案された施設は宝が池公園

運動施設フットサルコートで、10年間契約の対価としてフットサルコートの人工芝の張替え（1千2百万円相当）が行われます。命名権の売却については、京都市美術館の大規模改修において予算獲得の手法として採用され、約50億円を賄うこととなりました。命名権の売却手法については議会において大きな議論となりました。その後、全会派で命名権の在り方について議論し、現在では市会基本条例において命名権付与施設の決定は議会の議決案件となっています。

宝が池公園フットサルコートに ネーミングライツ



命名権対象施設として提案された宝が池公園運動施設フットサルコート

議会の議決対象となつて

初

子育て・教育環境日本一へ

待機児童ゼロ達成継続 保育士の処遇改善など取組加速

●伏見区

橋村芳和議員

■橋村芳和議員（質問） 本年4月1日の待機児童の状況を学童クラブ事業における待機児童の状況と併せて、御答弁ください。

待機児童ゼロの達成・継続のため、10年間の取組の振り返りと、これからの10年間の展望し、子育て支援施策に対する思いをお聞かせください。

■門川大作市長（答弁） 市長就任以来、「子育て・教育環境日本一の実現」を最優先課題に掲げ、全力で取り組んだ結果、保育所等は国定義で5年連続、学童クラブは7年連続で待機児童ゼロを達成しました。

保育士の処遇改善等の取組により、本市の子育て環境は大きく改善し、高い評価をいただいております。

まいります。

水防団員募集PR 手当・装備など改善

■橋村芳和議員（質問） 消防団では、「魅力ある消防団づくり」が着実に浸透しておりますが、水防団においては団員数増加につながっていないことを鑑みると、消防団と比べ、その待遇や装備が見劣りするからではないかと言わざるを得ません。

水防団の活動環境について御検討いただくよう、今一度求めます。



雨の中で実施された水防訓練

■門川大作市長（答弁） 水防活動の意義についての発信の取組にもかかわらず、団員数は減少を続けており、新規入団の促進につながるPRに引き続き努めるとともに、団員の手当や装備について、関係市町村に働きかけながら、議員御提案の「魅力ある水防団づくり」に向けて取り組んでまいります。

観光客を伏見へ 歴史文化の発信を

■橋村芳和議員（質問） 観光客の分散化の実現が必要です。

●橋村芳和議員の質問項目●

- 1 門川市長の姿勢について
 - ・新知事との府市協調と二重行政の更なる解消に向けて
 - ・市長就任十年の総括と今後の市政運営について
- 2 保育園(所)待機児童の状況と今後の取組について
- 3 防災対策について
 - ・消防ヘリコプターの府市協調での活用について
 - ・水防団の加入促進と処遇改善について
- 4 伏見区の地域観光振興による観光客の分散化対策について

伏見は京都にありながら、洛中の文化とは異なる歴史、文化、伝承が豊富に存在し、京都の観光客分散化に大いに貢献する地域であり、伏見区役所においても、「伏見観光プ

ロジエクトチーム会議」を設置し、地域観光の充実に向けた様々な取組を進められており、今年度からは、地元区民自らが地域を知り、その魅力を発信する「文化・観光の語り部創生」事業が展開されます。京都市や京都市観光協会がこれまで以上に積極的に支援していくことが重要であると思いますが、いかがでしょうか。

■岡田憲和副市長（答弁） 今後、一層、地域の主体的な取組との連携を強化し、新たな観光資源の開発・発掘により伏見の魅力創造するなど、観光客と市民の皆様双方の満足度を高めるよう取り組んでまいります。

市民生活最優先の施策

違法民泊対策・混雑緩和 国際文化観光都市KYOTO

●南区

棕田隆知議員

■棕田隆知議員（質問） 「京都観光振興計画2020」の世界があこがれる観光都市へ「も+1」となり平成32（2020）年度末までの計画で実行されているところでありますが、この計画の

4つの柱は、①人づくり、まちづくり②おもてなし・やすらぎ・しつらい③魅力の向上誘致手法④きらめき・いざない⑤魅力の発信、「コミュニケーション」⑥MICE戦略⑦つどいと⑧MICE戦略⑨つどいと⑩目的の柱を強力に推し進め、そのために多岐の市民

に観光振興を行うことに対してご理解を頂き、市民生活を最重視していることを実感できる施策を行うて頂くよう強く求めますが如何ですか、決意をお聞かせください。

■門川大作市長（答弁） 市民生活と観光振興については、観光を通じた伝統産業や中小企業の支援、違法民泊対策の強化、マナー啓発の強化、観光地等における混雑緩和、などに全力をあげて取り組むことで、市民や中小企業・小規

模事業者の豊かさにもつながる国際文化観光都市となることを目指してまいります。

隣接自治体とともに 向日町上烏羽線事業着手

■棕田隆知議員（質問） 今後

予備設計や平面測量、用地取得を進めて行かれるとのことであります。大きな事業のため必ずしも順風満帆であるとは云えませんが、点から線へそして面へと広がりを見せている京都駅西部・東部・東南部エリアの活性化事業をモデルとして、向日市と本市が相互に発展していくためにもこの事業における本市の見込みをお聞かせください。

■門川大作市長（答弁） 厳しい財政状況にはございますが、京都市民にとっても利便性が大きく向上する国道171号から西の未整備区間の事業実施を再開することとしたもの



京都の文化・地域の学びを小学校から中学・高校へ

●棕田隆知議員の質問項目●

- 1 明治改元150年をはじめとする事業について
- 2 市民生活と交通政策について
 - ・観光振興への理解と市民生活を最重視した施策について
 - ・今後10年間の交通局経営ビジョン(平成30年度末策定)について
- 3 いのちと暮らしを守る京都の水道について
- 4 京都市のはぐくみ文化、公教育について
- 5 京都駅西部・東部・東南部エリアの活性化をモデルにした隣接自治体との相互発展について
 - ・京都駅八条口再整備後の運用改善について
 - ・向日町上烏羽線について

京都を学び・知る 未来につながるひとづくり

■棕田隆知議員（質問） 小学3・4年生では「わたしたちの京都上・下」を副読本として授業が行われています。しかしながら、それ以降の小学5・6年生、中学、高校へと繋がっているのが課題であると考えています。就学前も含め年齢に応じたプログラムの構築が必要であると考えますが、ご所見をお伺いします。

■在田正秀教育長（答弁） 本市独自の学習指導計画等に、京都の歴史等に関する各段階での学習内容を関連付けて示すなど、系統的な指導の充実に努めて参ります。

【代表質問】 5月市会 (5月22日)

子ども医療制度拡充へ

府市協調で平成31年度中を目指す

●右京区 森田守議員

■森田守議員(質問) 京都市の出生率は、全国平均「1.44」に及ばず、京都府全体の出生率も東京都、北海道に次いで低くなっています。私自身も、中学2年生から0歳児までの5人の子育てをしている者として、思い切った施策が求められているのではないかと思います。門川市

長は、3期目の任期中での子ども医療制度の拡充を約束されており、その実現のために、門川市長と西脇知事の強力なリーダーシップのもと拡充に向けて進めていただきたいと思います。考えますがいかがですか。

■門川大作市長(答弁) 子ども医療費制度の拡充に当たっては、巨額の財源捻出が必要であり、未来の子どもたちのために持続可能な制度となるようあらゆる観点から検討を行う必要がございます。今後、京都府での検討会をはじめ、現場レベルでしっかりと調整・協議を進めるとともに、私自身も先頭に立って、西脇知事と綿密に協議を行い、市民の皆様にお約束した平成31年度中の更なる拡充を目指してまいります。

京都の林業を守れ 最新手法の活用を

■森田守議員(質問) 近年の林業情勢は、非常に厳しい状況となっており、右京区においても同様の状況にある中、

大きな課題となってくるのが森林境界の明確化です。国においては、空中写真等を活用した新手法を積極的に導入することを促進しており、大規模集約型林業の取組を進める中で、是非ともこのような手法も検討されていくべきであると考えています。そこで改めて、どのように京都市として林業振興を図り、体制強化されていけるのか伺います。

■門川大作市長(答弁) 昨年度、モデル地区として、久多地域と京北山国地域を選定し、今年度は森林組合等とともに協議会を立ち上げます。所有者不明森林への対応については、一般の森林経営管理法に市町村による管理が盛り込まれており、その枠組みも活用してまいります。更に、航空レーザーなど最先端の機器を用いた境界の明確化の手法についても研究してまいります。

西院第一学区自治会館 消防団器具庫の整備

■森田守議員(要望) 西院小学校の児童増加に伴う再整備事業に関連して要望させていただきます。今回の再整備で

撤去せざるを得ない西院第一学区自治会館、消防団器具庫については、耐震改修が必要とされているところであり、改築や合築などの工夫をするとともに、現在西院小学校南校舎4階にある避難所備蓄倉庫についても、緊急時にスムーズな対応ができる場所へ移設するよう要望します。



体育館・プールを中心に再整備される西院小学校

京都の未来を担う

子ども・若者を支援

補正予算を可決

補正予算の内容

児童養護施設等退所者修学費支給事業 300万円
SNSを活用した相談体制構築モデル事業 1,000万円

5月市会では、補正予算や旅館業法改正に係る条例の改正、命名権(ネーミングライツ)の付与に係る議案など、35件の市長提出議案を審議しました。

補正予算審議では、学修意欲を持ち、優れた成績を修める見込みのある児童養護施設等を退

市政のリーダーシップ 自民党市会議員団

■自民党議員団の所属委員会

	常任委員会					市会運営委員会	特別委員会		
	総務消防	文化環境	教育福祉	まちづくり	産業交通水道		予算 決算		
委員長			しまもと京司		田中 明秀	吉井あきら	下村あきら		
副委員長	田中たかのり	森田 守		みちはた弘之			①	②山本 恵一	③椋田 隆知
自民党	中村三之助	井上与一郎	橋村 芳和	繁 隆夫	小林 正明	橋村 芳和	富 きくお	橋村 芳和	井上与一郎
	津田 大三	富 きくお	西村 義直	山本 恵一	田中 明秀	吉井あきら	中村三之助	寺田 一博	繁 隆夫
	吉井あきら	寺田 一博	しまもと京司	下村あきら	椋田 隆知	椋田 隆知	津田 大三	山本 恵一	小林 正明
	田中たかのり	森田 守	平山たかお	みちはた弘之	加藤 昌洋	みちはた弘之	吉井あきら	西村 義直	田中 明秀
					田中たかのり	下村あきら	しまもと京司	椋田 隆知	
							田中たかのり	みちはた弘之	加藤 昌洋
							森田 守	平山たかお	

*市会運営委員会の橋村芳和、吉井あきは理事
*予算決算特別委員会の副委員長欄の○内数字は分科会

文化環境委員会

文化環境委員会では、「世界の文化首都・京都」の実現や、「低炭素・循環型まちづくり」の推進のために、文化・芸術・スポーツ振興、地域コミュニティの活性化、また、再生可能エネルギー、拡大、ごみ減量をはじめとする環境政策について議論しています。



常任委員会の議論と取組

自由民主党京都市議員団

市会の各種委員会は、常任委員会のほかに**市会運営委員会**（市会内部の連絡交渉、その他の議事運営）、及び**予算・決算特別委員会**（予算案・決算の審議）が設置されています。

なお、集中審議期間外の常任委員会は、毎月第2、4週を基本に総務消防委員会を月曜、文化環境委員会を火曜、教育福祉委員会を水曜、まちづくり委員会を木曜、産業交通水道委員会を金曜に開会しています。

総務消防委員会

総務消防委員会では、行財政改革、防災・危機管理、大学政策、国際交流、情報化推進をはじめ、文化庁の京都への全面移転や、市庁舎の再整備、市民の安心・安全を守る消防行政など、幅広く議論を行っています。



皆様のご意見やご要望をお寄せください。

【自民党京都市議員団】 〒604-8571 京都市中京区河原町御池 jimin3@nifty.com FAX.257-3091



氏名の
 ◎は委員長
 ○は副委員長

産業交通水道委員会

産業交通水道委員会では、「観光客増に伴う混雑対策について」を年間テーマに掲げ、市民生活と観光との調和、「歩くまち・京都」をリードする市バス・地下鉄の機能向上や更なる経営改善、また老朽化が進む上下水道管の更新等の議論をしています。



まちづくり委員会

まちづくり委員会では、市民のいのちと暮らしを守る道路・河川・橋りょう維持補修、公園の環境整備や京都の魅力や都市格を高める新景観政策、京町家の保全継承、空き家対策、ニュータウンの活性化、歩くまち京都の推進などを議論しています。



教育福祉委員会

教育福祉委員会では、乳幼児から子ども・若者・現役世代・高齢者まで全市民の健全育成や生涯にわたる質の高い学び、そして健康的で日々充実した生活と安寧のため、日夜調査・議論・研究に取り組み、活動を続けています。

